

JavaプログラミングのTip集

第10回

2008年1月8日
アイティエス



最新Eclipseをインストールする (version "eclipse-jee-europa-fall2-win32")

<http://www.eclipse.org/>
の「Downloads」を指定する

EUROPA版



Eclipse - an open development platform

Eclipse is an open source community whose projects are focused on tool frameworks, tools and methods for building, deploying and managing software technology vendors, innovative start-ups, universities, research institutions platform. [View to Eclipse?](#)

Download Eclipse

どちらかをクリック



Eclipseダウンロード画面

- Windows版のJavaEEを指定する(大きいことはいい事だとは言わないがここではこのレベルを選択する)



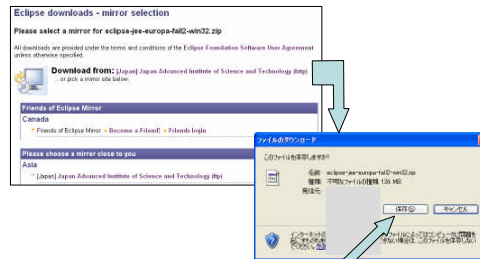
従来のSE版

どちらかをクリック



Eclipseをダウンロード

- ミラーサイトからダウンロードする

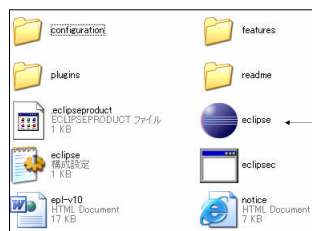


「保存」をクリック



Eclipse解凍後のファイル構成

eclipse-jee-europa-fall2-win32.zipをダブルクリックして解凍する



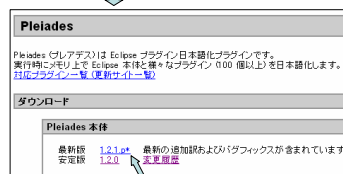
Eclipse起動用



日本語対応

- 最新しすぎて日本語対応になっていないため「Pleiades」の力を借りる

<http://mergedoc.sourceforge.jp/>



最新版「pleiades_1.2.1.p16」を使うこととして「1.2.1.p*」をクリック



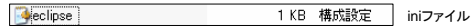
Pleiades解凍後のファイル構成

- 「pleiades_1.2.1.p16」ディレクトリの内容



eclipse.iniの改造

- Eclipseインストールフォルダにあるeclipse.iniを編集する



```

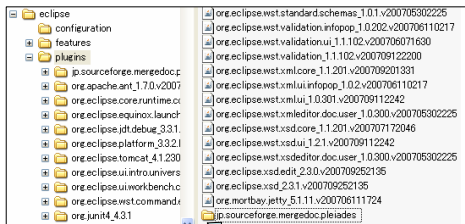
1 -showsplash
2 org.eclipse.platform
3 --launcher.XXXMaxPermSize
4 256M
5 -vmargs
6 -Dosgi.requiredJavaVersion=1.5
7 -Xms40m
8 -Xmx256m
9 -javaagent:plugins/jp.sourceforge.mergedoc.pleiades/pleiades.jar
    
```

末行に1行追加

-javaagent:plugins/jp.sourceforge.mergedoc.pleiades/pleiades.jar

「Pleiades」pluginsの中をコピーする

- 「pleiades_1.2.1.p16」の plugins ディレクトリの中の「jp.sourceforge.mergedoc.pleiades」をEclipseの pluginsの中へコピーする



コピー

「Pleiades」featuresの中をコピーする

- 「pleiades_1.2.1.p16」の features ディレクトリの中の「jp.sourceforge.mergedoc.pleiades」をEclipseの featuresの中へコピーする



コピー

Eclipse起動

- eclipseフォルダの配置は特に決められていないので、本書ではCドライブ直下に置く



「eclipse」をダブルクリックする

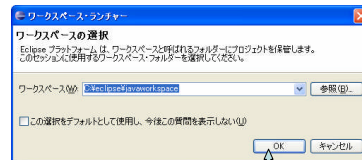


スプラッシュ画像

ワークスペースの指定

- 「C:\eclipse\javaworkspace」を作業エリアとする

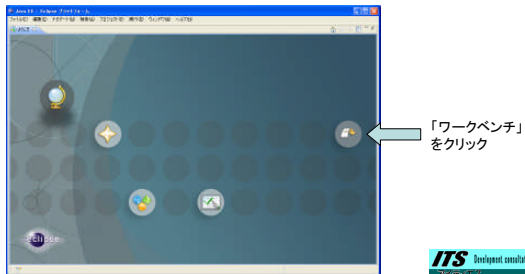
名称は自由



「OK」をクリック

Eclipseトップ画面

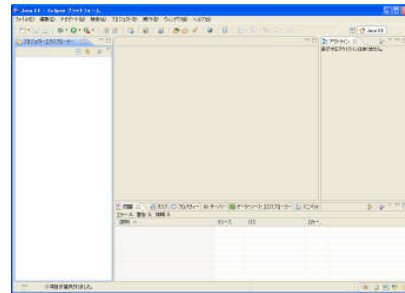
- 開発環境を得るために「ワークベンチ」を選択する



ITS Development consultation
ITSPROJECT

Eclipseプラットフォーム

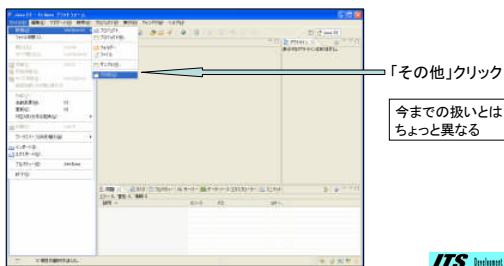
- このプラットフォームで開発作業を行う



ITS Development consultation
ITSPROJECT

Javaプロジェクトを考える

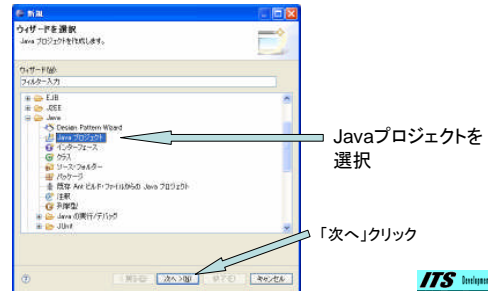
- 「新規」→「その他」を選択する



ITS Development consultation
ITSPROJECT

ウィザードを使う

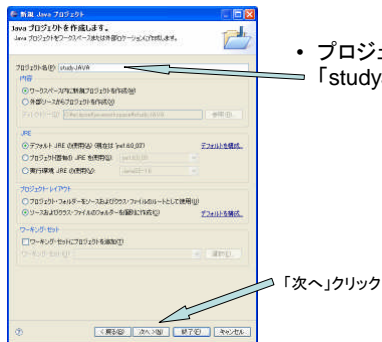
- Javaプロジェクトを選択する



ITS Development consultation
ITSPROJECT

プロジェクト名を指定

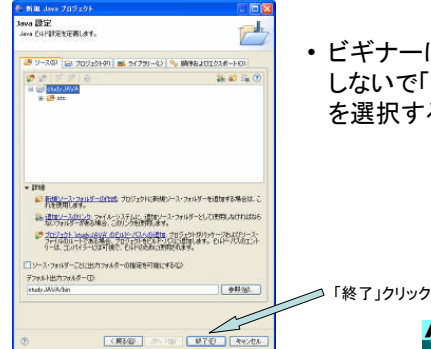
- プロジェクト名を「studyJAVA」とする



ITS Development consultation
ITSPROJECT

Javaビルド設定の定義

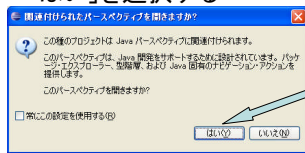
- ビギナーは何もしないで「終了」を選択する



ITS Development consultation
ITSPROJECT

パースpekティブの選択

- 「はい」を選択する

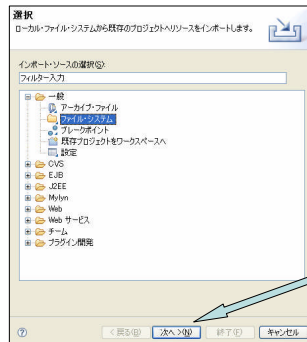


- プロジェクトエクスプローラーが整えられる



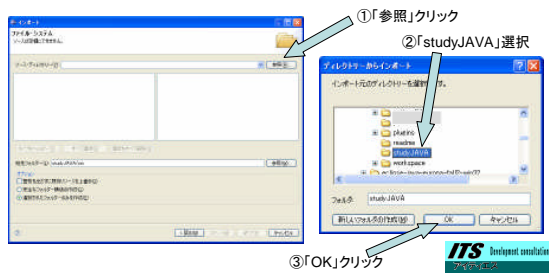
Javaソースをインポートする

- 「一般」の中のファイルシステムを選択する



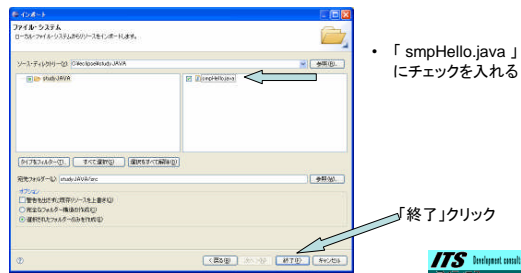
デバッグするディレクトリを指定

- 「studyJAVA」ディレクトリを選択する



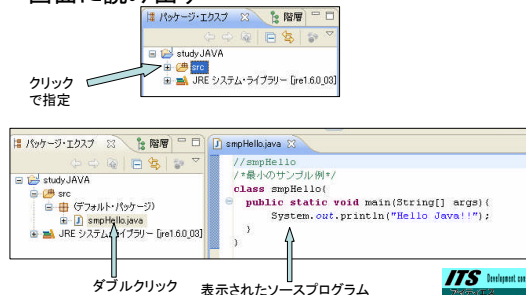
デバッグファイル「smpHello.java」を指定

- 「C:\eclipse\studyJAVA」にあるsmpHello.javaを指定する



実行準備完了

- 「smpHello.java」をダブルクリックしてデバッグ画面に読み出す

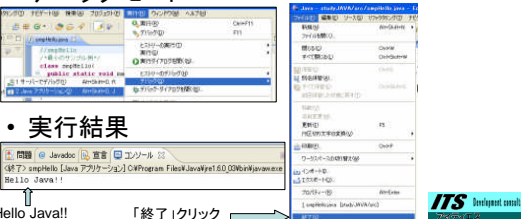


Javaアプリケーションでサンプル実行

- 実行モード

ここではブレークポイントの設定を略して実施する

- デバッグモード



- 実行結果

